



秋の日は釣瓶(つるべ)落とし と言われるとおり、日が暮れるのがあっという間になり、秋の訪れを感じる季節となりました。夏から秋へと一気に変わった感じですが。この時期は気温や天気の変化が大きいので、体調の管理が難しい時期でもあります。学校ではいろいろと大きな行事がありますが、どれも大切な学びの場で、こどもたちが大きく伸びるチャンスです。お子様が健康で過ごせますよう、ご家庭でもよろしくお願いいたします。

第22回 松江市小学校・中学校連合音楽会

10月2日(金)「第22回松江市小学校・中学校連合音楽会」に5.6年生が本校代表として参加し、合唱「大切なもの」合奏「聖者の行進」を発表しました。5.6年生はこれまで努力を続け練習を重ねてきました。音楽会の前日、壮行演奏会を行い、1～4年生も5.6年生のがんばりをしっかり聴くことができました。こどもたちには「音楽は音と心を合わせることがとても大切。自分の音を聞きながら、周りの仲間の音や心に耳を傾け、テンポや気持ちを一つにしていく。一人一人が音や心を合わせることで、すてきな響きが生まれてくる。」という話をしました。

当日もすてきな演奏と態度でした。発表を終えたこどもたちは、達成感と満足感でいっぱい、とてもよい表情でした。これまで練習してきた成果をプラバホールでしっかりと表現した5.6年生のこどもたちの姿を、とてもうれしく思いました。励ましやお声がけをいただいた皆様、会場に足を運んでいただいた皆様、本当にありがとうございました。

※連合音楽会の様子は、山陰ケーブルビジョン(マープル)でテレビ放送されます。本校の様子は、11月28日(土)20:00～初回放送です。



学び舎をつなぐ架け橋～幼小連携・小中一貫教育の取組～



10月8日(木)、6年生が中学校の授業と部活動を見学しました。こどもたちは、中学生が授業に集中する様子や部活動に取り組む様子を真剣なまなざしで見つめ、中学校生活へのイメージが広がり、意識が高まる時間でした。温かく迎えてくださり、丁寧に指導ご準備をいただいた中学校の校長先生をはじめ、教職員・生徒の皆さん、ありがとうございました。

10月16日(金)、遠足で万原公園に来ていた校区の幼児教育施設の年長組さんが小学校に立ち寄り、パントリー(給食室)の大きな食器や1年生の給食準備、そして給食

を食べている様子を見学しました。見守られている1年生は、いつも以上にカッコいい姿を見せようと、自分たちで手際よく準備を進め、背筋をピンと伸ばしてよい姿勢で給食を食べていました。約半年後の入学に向けて「小学校ってどんなところかな」「早く通いたいな」と期待に胸を膨らませるひと時となったようです。

今後も、こどもたちの入学・進学への期待や安心感を高め、スムーズに小学校や中学校に移行できるように、幼児教育施設との連携・中学校との一貫教育を大切に進めてまいります。



地域とつながる豊かな学び

春の田植えから実りの秋へ 千酌で稲刈り・はで干し体験

9月18日(金)、5年生が千酌地区の田んぼで稲刈りとはで干しの体験を行いました。5月に田植えをさせていただいた田んぼには、黄金色の稲穂が見事に実っていました。当日はたくさんの地域の皆様にご指導をいただきながら作業を進めました。こどもたちはまず作業場に集まり、刈り取られた稲がどのような工程でお米になるのか、丁寧に説明をいただきました。その後田んぼに移動し、全員が鎌を手に一株一株丁寧に稲を刈り取りました。刈り取った稲は「より」で結び、昔ながらの「はで干し」までの作業を、地域の方々に温かく見守られ教えていただきながらやり遂げることができました。教室での学びにとどまらず、田植えから稲刈り・はで干しまで、五感を使って学べたことはこどもたちにとって、たいへん貴重な体験となりました。



片江で清掃活動とキジハタの放流体験 豊かな海を未来に

9月28日(月)、3年生が片江地区でキジハタの稚魚放流を行いました。放流体験の前にみんなで海岸の清掃活動を行い、稚魚がすくすくと育つ環境を整えました。そして関係者の皆様から、魚の生息環境や放流の意味についてお話を聞き、命のつながりや海を守ることの大切さを学びました。その後行われた放流では、こどもたち一人一人が「大きくなってね」「元気でね」と優しく声をかけながら、約2,000匹の稚魚を海へと送り出しました。自分たちの手で海をきれいにし、命を届けることをとおして、ふるさとの自然や環境を守る大切さを身をもって学ぶ貴重な時間となりました。



菅浦で大根の間引き体験



10月6日(火)、2年生が菅浦地区で大根の間引き体験を行いました。たくさんの地域の皆様に丁寧に指導をいただきながら、こどもたちは小さな芽を一枚一枚確かめるように、上手に間引きをしました。こどもたちは間引きの日を心待ちにしていました。それは、大根の種をまいて以来、地域の方が芽が出た様子や日に日に大きくなる様子を写真に収めて学校に知らせてくださっていたからです。「芽が出てる」「こんなに大きくなったんだ」と写真を見るたびに、こどもたちのわくわくした気持ちが膨らんでいきました。実際に自分の目で大根の成長を確かめ、自分の手で間引きができたことは、

こどもたちにとって貴重な体験でした。大根がこれからさらに大きく育っていくのが楽しみです。

かもめ・いるか学級 竹灯籠作りに挑戦

10月9日(金)、かもめ・いるか学級のこどもたちが「竹灯籠(たけとうろう)作り」に挑戦しました。竹灯籠とは、竹に穴を開けて中にあかりを灯す置物のことです。9月29日(火)に森山の竹林に行き、みんなで力を合わせて切り出した竹を使用しました。作業の前に作り方や安全なドリルの使い方をしっかりと確認し、ドリルで穴あけ作業に挑戦です。初めは緊張した様子でしたが、みんなが安全に上手にドリルを使い、すてきな竹灯籠ができました。



11月の主な行事予定

2日(月)振替休業日 4日(水)クラブ 4日(水)・24日(火)スクールカウンセラー来校日
9日(月)全校朝会(表彰) 10日(火)～13日(金)教育相談 11日(水)学校運営協議会
16日(月)小中合同避難訓練 18日(水)委員会 19日(木)人権集会
20日(金)授業公開日・学級懇談 25日(水)クラブ